



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 情報・宣伝部
2022年10月14日 No.524

《2022年度 年末手当series②》

業績はすべての利益が黒字！

観光需要に追い風！

中長期の見通しも明るい！



○「第1四半期決算」で3期ぶりに黒字化を実現！

- ・7月29日に発表した「2022年度第1四半期決算」では、すべてのセグメントで増収となり「第1四半期決算」として3期ぶりにすべての利益で黒字を実現しました！

○足元の業績は回復基調！

- ・8月の「お盆期間のご利用状況」は、新幹線・在来線特急で237.4万人（対前年比198%）と昨年度の同期間と比べ約2倍に回復しました！
- ・10月4日に発表した9月の「鉄道営業収入」も対前年比で142.2%、年間でも140.7%と順調に推移しています！

○業績回復に追い風！

- ・新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立をめざすとした政財界の方針のもと、旅行や移動ニーズが高まっています。10月11日からは政府の観光振興策がはじまり、全国旅行支援が東京都を除く46道府県でスタートしました！
- ・同時に1日あたりの5万人としていた入国者数上限が撤廃され、訪日観光客の個人ツアーも解禁するなど、入国制限はほぼコロナ前に戻ることから、記録的な円安を背景にインバウンド効果の復活が期待できます！

○外国人が旅行したい国の1位は「日本」！

- ・世界経済フォーラム（WEF）が発表した「2021年旅行・観光開発指数レポート」で、魅力度について日本が世界第1位となりました。これは117の国と地域を対象に調査したもので、魅力度の中には治安の良さのほか、鉄道の正確性や公共交通機関の運行本数も評価に入っています！

年末手当3.7ヶ月分！

期末手当年間「最低6ヶ月分」を実現しよう！